

◆奥池集会所【平成29年4月15日(土) 参加者数14人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
1	土砂災害特別警戒区域(レッド区域)の指定に向けた調査が行われているが、指定されると、移転等の勧告が図られるほか、住民の資産価値が大きく減少する可能性がある。 市民の財産価値や居住の自由を守るため、他市とも連携して、国や県に働きかけるなど、行政として対策していただきたい。	レッド区域は、エネルギーを計算し、危険性が認められれば該当となります。現在、県が調査中であり、調査結果は今後公表いたします。 平成26年に起きた広島土砂災害では、もしレッド区域に指定されていれば被害が軽減できた可能性がありますので、ご協力いただきたいと思います。 指定された場合の、待ち受け擁壁や移転などの補助制度を現在検討中です。なお、対策工事によりレッド区域に指定されない可能性もありますので、対応をきめ細かく行います。
2	無電柱化について、災害時は電線を地下埋設にするより、電柱のほうが復旧が早いのではないかと。	阪神・淡路大震災や東日本大震災でも証明されていますが、電柱では災害時に倒れ、救助や復旧・復興が遅れます。なお、最近の地下埋設はセンサーを入れており、早期の復旧が可能です。
3	松浜公園のトイレのウォシュレットが使えない状態が続いている。市の財産として、施設の維持管理にも力を入れてほしい。	施設の故障等については、ご連絡いただければすぐに対応します。 →修理済です。
4	奥池方面のバスが、16時8分の次が17時8分までないので、増便をお願いしたいと昨年要望したが、この1年間の進捗を聞きたい。	バス会社には、ことあるごとに奥池や南芦屋浜の増便を要望しています。実現は難しい状況ですが、今後も要望を続けてまいります。
5	奥池の子どもたちの通学のために、バスを出すか、それができない場合には、通学費の全額補助を検討いただきたい。	ご要望として承ります。
6	奥池から芦屋市民病院やセントマリア病院をつなぐバスを検討してもらいたい。	道路運送法上の営業路線で市がバスを運行するには制限があり、現在の路線範囲を拡大することは非常に困難です。実施には時間がかかると思いますので、まず1年かけて検討いたします。
7	県道奥山精道線が大雨等で通行止めになった場合、避難場所はどうなるのか。また、どのように広報するのか。	市民センターなどを避難所として市が開設します。広報については、ターミナルでの掲示や通行止めの場所への看板の設置、防災メールの配信などを行います。

◆奥池集会所【平成29年4月15日(土) 参加者数14人】

★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
 ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
 ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
8	無電柱化の目標は。また、その目標は公表されているか。	無電柱化率の現状は全国平均1桁に対して、芦屋市は12%です。日本で最初に電線、電柱のないまちにしたいと考えています。難しいとは思いますが、市制100周年までに実現したいと考えています。この内容については議会等でも申し上げます。
9	自動販売機を道路に置かせないようにしていただきたい。	自動販売機は安全なまちのパロメーターでもあると考えています。 → 道路上への自動販売機設置は、道路法第32条第1項第6号にあたり、占用許可対象施設になりますが、本市では、占用が営利目的であると判断し、許可しておりません。ご指摘の自動販売機につきましては、道路沿いの私有地内に設置されているものと思われます。
10	美しいまちのために、公園やベンチをきれいにしていただきたい。	花がいっぱいの庭園のようなまちを目指し、芦屋庭園都市宣言を行いました。また、オープンガーデンなども実施しておりますので、ご趣旨に沿った取組を進めます。
11	芦屋市立幼稚園での3歳児保育をどのように考えているか。	3歳児保育については、なお慎重な検討が必要だという答申を学校教育審議会からもいただいています。この方針に沿ってまいります。
12	屋外広告物条例制定後の進捗はどうか。防災の面からも訴えれば早く進むのではないか。	自主的に外出し看板を外すなど、事業者の方には取り組んでいただいています。補助制度の利用件数は、現時点で6件です。補助制度の期限として、3年あるいは5年といった区切りがありますので、この間に進んでいくものと考えています。 →平成29年6月時点において、補助制度の利用件数は16件です。
13	多少汚れても大丈夫な、子どもたちが伸び伸びと体を動かせる屋根付きの場所が欲しい。	ご趣旨は承りました。

◆奥池集会所【平成29年4月15日(土) 参加者数14人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→赤字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
14	奥池は、飲料水にもなるので、人が入れないようにしたり、監視体制の整備等を考えていただきたい。	<p>ご意見として承ります。</p> <p>→奥山貯水池への侵入防止のため、池の周りに立入り防護柵を設置しています。また、監視カメラを設置し、24時間体制で職員が監視しています。侵入者がいればマイク放送で池から退去するよう注意喚起を行っています。その他、巡視パトロールを毎日実施し、貯水池の監視をしています。</p>
15	就学前教育・保育施設の統廃合や民間移管になるとの説明だが、民間では不正などの問題が出ている。芦屋市はどのように対策するのか。	<p>県が県下の全認定こども園の調査を行う他、本市では、監査専属の課長を配置し、より厳しくチェックする取組を始めていますので、今後も民間への指導を続けます。</p>